

## 信頼できる人はだれか考えてみよう

※ 記入できるところから考えてみましょう。全ての項目を記入する必要はありません。

※ 時間がたち、気持ちの変化があった際は、書き換えも可能です。 記入日： 年 月 日

1 もし病気などで、自分の考えや気持ちを伝えられなくなった時や、治療や介護について決めることができなくなった時、あなたの代わりに話し合う信頼できる人はどなただと思いますか？

- |         |       |
|---------|-------|
| ① 名前( ) | 関係( ) |
| ② 名前( ) | 関係( ) |
| ③ 名前( ) | 関係( ) |

2 ご自身の代わりに、治療や介護についての話し合いに参加してほしいと思っていることを、1で考えた方に伝えてありますか？ (チェックは1つ)

- 伝えていない       曖昧にしか伝えていない       伝えている



もしまだ伝えていないのであれば、その理由も含めて、  
思いを伝えてみましょう

### ◎ 信頼できる人とは

…あなたのことをよく理解してくれている人、あなたが自分の気持ちを打ち明けられる、頼りにしている人のことです。1人であることはなく、何人でもよいですよ。  
(例えば、夫・妻、子ども、きょうだい、親戚、友人、親、医療・介護関係者など)



### ◎ どんなことをするの？

…あなたの思いを大切にしながら、「どのような医療や介護を受けるのか」などを関係者と話し合います。 ※法的な権利はなく、財産分与にはかかりません。

### ◎ なぜ事前に決めておく必要があるの？

…医療や介護に関することを決めることは、家族にとって難しい決断です。あなたの思いを事前に知ることによって、家族の気持ちが軽くなります。